

県職員採用上級試験 令和6年度 集団討論課題

- (1) 性別や年齢、障がいの有無を超え、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える全員参加型の「共生社会」を実現するために、県はどのように取り組めばよいと思うか、自由に話し合ってください。
- (2) 近年、地域コミュニティへの参画者が減少し、共助の仕組みが希薄化していますが、この原因や問題点を挙げ、地域の活性化にむけてどのような取り組みが考えられるか、自由に話し合ってください。
- (3) D Xの推進が各分野で行われていますが、さらなるD Xの推進のために県としてどのような取り組みが考えられるか、自由に話し合ってください。
- (4) 富山県では、近年、「寿司」を通して富山県の知名度向上に取り組んでいます。知名度向上のためにどのような戦略・企画が考えられるか、自由に話し合ってください。
- (5) 富山県では、すべてのこどもがウェルビーイングを高めながら成長できる「こどもまんなか共生社会」を目指しています。この実現に向けて、県はどのようなことに取り組めばよいのか、自由に話し合ってください。
- (6) 北陸新幹線の敦賀開業により北陸地域を訪れる人々に、訪問先として富山県を選んでもらうためには、県としてどのような取り組みを行なっていくべきか、自由に話し合ってください。
- (7) 富山県では少子化などにより、学校の統廃合が進んでいます。地域の活性化につなげるために、廃校施設をどのように活用すればよいのか、自由に話し合ってください。